特別賞

句番

55 33

家族史の

和百

かす

草

氏名

田

す

子

花

梨

夏ど

伯母

の

裕 顧問

2	20	Į	7	١	8	I	7	١	16		5	14		13		12		П		I	10		9		8		7	(6	ļ	5		4		3	:	2			順位	
,	' /	//	"		"		"		//		"		"		″	"		"		"		"		"		"		,	″	,	″	ž	入 巽	会長賞	茅ヶ崎俳句連盟	会長賞	神奈川県俳句連盟	協議会会長賞	茅ヶ崎市文化団体	賞	席題
I	2	12	2	١	12		12		12		12		13		13		13		13		13		14		15		15		15		15		6	١	17		17		19		
	12	2	10	_	П	4	8	5	7	5	7	Ι	12	6	7	5	8	I	12	4	9	3	П	3	12	3	12	3	12	6	9	4	12	7	10	5	12	9	10	得点句	夏
	149	106	134	39	36	12	33	86	105	8	25	94	112	28	19	43	61	41	63	16	59	79	96	58	2	3	21	83	102	ı	29	159	178	81	98	4	23	П	27	句番	をど
	春雨の降るたび山の膨らみぬ	しき友達の出来夏どなり	青空のまだ濡れてゐる春の虹	混み合ひしドリンクバーは夏隣り	母にまだ家族の記憶草の餅	復興の浜の騒立つ夏隣	家族史の昭和百年かすみ草	渾身のバットの一打夏隣	野と山の神へ一声鶴帰る	嫁がせて妻と二人や夏どなり	地に咲きて空の青さや犬ふぐり	大谷の快音を待つ夏隣	犬ふぐり放浪癖のスニーカー	そよ風と乗り遅れたる春のバス	夏どなりジーパン似合ふ老夫婦	銀輪の空気満タン夏どなり	「売物件」絮たんぽぽの三区画	女生徒の制服眩し夏どなり	妻の墓風が手向ける花吹雪	少女らの手足伸びやか夏隣	供花ならむ能登路に満つる桜花	夏どなり神保町にクミンの香	春光や育休明けのハイヒール	ぶらんこの百寿未来へ漕ぎ出せり	引く波に歌ふ小石や夏どなり	夏隣腰上げ解く針仕事	復興の地上の星や犬ふぐり	灯台は白を極めて夏どなり	脇役を天与とおもう霞草	夏どなりスキップする児風になる	菜の花に染まって児らと隠れんぼ	スニーカーの白き踝夏どなり	二人居のほどほどの距離春の雷	夏どなり地物づくしの夕餉かな	ゆく春や値上げを背負う婆リュック	二の腕に風のふくらみ夏どなり	忘れゆくことの安寧花朧	夏近し手の鳴る方へ嬰ー歩	余生いま風の速さや花吹雪	受 賞 句	なり」「当季雑詠」
	大 厚 井 木				茅ヶ崎		茅ヶ崎		茅ヶ崎		茅ヶ崎		է ‡	茅ヶ崎		茅 ケ 崎		茅 ケ 崎		茅 ヶ 崎		川崎			また おおお	茅 ケ 崎		中		厚木		,	茅ヶ崎		小 田 原		茅 テ 奇	艺人	Τ	住 所	
E	B	畄]	涓	龟		Į Į	=	Ξ	力	冢	f	Ł		立	Ī	丑	1]\		Li		古	沂	青	1	宮	H	툿	þ	Ł		台	E	日		泰	₽	5		
t	田 二 コ	本		沢善善		 1	花		浦博		本 台	村		丸知		中明		形好			田潤		里	水		坂妙		J	谷 川 沼		寸 屯	7.	田 か つ		中幸	Į	田真识	F F	可量	氏名	
=	子	保子				梨		美			江		子		子		男		子			7	Ħ		子			汝	_	_	=	子		子		子		支			

